

# 西葛西小学校 開校30周年記念祝賀会



## いじり

号 外

発行 西葛西小PTA

編集 広報委員会

祝賀会へようこそ

屋部校長先生と  
北見PTA会長

後半にはアトラクションとして、西葛西小三十年の歴史を振り返るVTRの上



感謝状の贈呈

YUIちゃんダンサーズ



会話も弾みます☆



早藤副校長先生

『ヤングマン』の音楽に合わせて。。。  
皆さん、一緒に！アトラクション  
司会の高橋先生。  
お疲れ様でした。

心温まる名曲メドレー

すすくすスクール  
クラブマネージャー高橋先生教職員の皆さま。  
これからも、どうぞよろしく  
お願いいたします！丈夫な帆布製の  
エコバッグ。  
濃紺の生地に、  
30周年記念キャラクター  
「結(YUI)ちゃん」が  
プリントされています。祝菓子の  
紅白  
まんじゅう両面に  
航空写真が  
印刷された下敷き西葛西の街と  
西葛西小の歴史、  
さまざまな側面からの  
学校紹介など、  
充実した内容の記念誌。  
今後は、社会科の学習教材  
としても使用される  
予定です。式典・祝賀会出席者の皆さまと  
全校児童に、記念品が配布されました。



晴天に恵まれた8月28日(土)、夏休みが明けて間もない西葛西小学校の体育館において、「開校30周年記念企画卒業生ライブ&ウルトラクイズ」が催されました。

①西葛西小学校と西葛西駅、どちらが先に出来たでしょうか？  
A. 西葛西小学校  
B. 西葛西駅

②開校当時の生徒数は、男女合わせて約何名いたのでしょうか？  
A. 約500名  
B. 約700名

③西葛西小では、開校翌年昭和56年11月に土俵の工事が完了し、12月に土俵開きをしました。さて、江戸川区にある全小学校の中で、学校に土俵のある学校は何校あるでしょうか？  
A. 2校 B. 3校

④次にあげる力士の中で、西葛西小学校の土俵で相撲を取ったことがあるお相撲さんは、誰？  
A. 北の湖  
B. 千代の富士  
C. 小錦  
D. 貴花田

⑤それぞれの学校には、その学校を象徴する樹があります。さて、西葛西小学校の学校樹は、何でしょうか？  
A. 紅葉  
B. いちょう

⑥西葛西小学校30年の歴史の中で、女性の校長先生は、何人いたのでしょうか？  
A. 1人  
B. 2人

これわかるかな！  
西小クイズ大会

《 答えと解説 》

①B. 西葛西駅  
西葛西小学校は30年前、西葛西駅は31年前にできたそうです。

②B. 700人  
開校当時は706名でスタート。そして後の昭和61年にはなんと1000名を超え、プレハブ校舎を新設しました。ちなみに今年度は、20学級・690名で、開校当時より若干少なめのスタートです。

③A. 2校  
土俵があるのは、西葛西小学校と第七葛西小学校のみです。

④B. 千代の富士  
千代の富士関の他に、剣晃(けんこう)関も、西葛西小学校の土俵で相撲を取ったそうです。

⑤B. いちょう  
30周年記念バッジにも描かれていますね♪

⑥B. 2人  
お一人は、皆さんもご存知のとおり現校長先生である屋部 喜美子先生、もうお一人は、初代校長先生の多田 三重子先生でした。

～ プラグラム ～

1. 初めの言葉 (30周年実行委員長)

2. 校長先生挨拶

3. ボーカル&ギター (平成13年度卒 しばたゆみこ 柴田祐美子さん・わたなべなおき 渡辺直樹さん)

4. タップダンス (平成15年度卒 たかはしかりん 高橋花鈴さん)

5. 能 (平成12年度卒 ひがしやさくらこ 東谷櫻子さん)

6. ウルトラクイズ

7. バンド演奏 (平成8年度卒 たかはしとむ 高橋飛夢さん)

8. 東大オーケストラ (平成11年度卒 はぎわらひろと 萩原裕人さん)

9. おわりの言葉 (PTA会長)

10. クイズ景品交換

さあ、始めました、ウルトラクイズ!! 暑中、児童・父兄・卒業生合わせて約200名が、体育館に次々と集まりました。お菓子や図書カード、ジャスコ商品券などの商品ゲットをかけた戦いです。

問題は、2択～4択。問題を聞いて、よーいどんで、紐でA B C Dの答えに区切られたエリアに笛が鳴るまでに移動。不正解が悔しくて紐から出たがる子ども、大きな声をあげて喜ぶ正解者など、熱いバトルが繰り広げられました。

出題された問題は、すべて西葛西小学校にちなんだ問題。さて、それでは、どんな問題が出題されたのでしょうか？

最後までに7人が残り、じゃんけんで、2年男子・3年男子・3年女子2人・5年女子の勝者が決まりました。皆さん、お疲れさまでした!

勝者インタビュー!

○難しかった問題は？  
◎駅と学校の問題。

○何か勉強してきましたか？  
◎国語の漢字など。

○印象的な問題は？  
◎いちょうと紅葉の問題。

卒業生ライブ!!

渡辺 直樹さん  
「僕もステージで皆に聞いてもらえるくらいに、歌や楽器がうまくなりたい。」  
(4年男子)

柴田 祐美子さん  
最初にステージに立たれたのは、同級生コンビのお二人。渡辺さんは、「まさか卒業した小学校でギターを弾いて歌うなんて、人生には何が起こるかわからない。みなさんも頑張つて。」というエールと共に、艶のある歌声で記念すべきステージの幕を開けてくださいました。続いて、柴田さんが披露されたのは、『WINDING ROAD』※1。力強い歌声に、会場から手拍子が起きました。

「能の舞がきれいだった。」  
(5年女子) 東谷 櫻子さん

「タップダンスをやってみたく思った。」  
(3年女子) 高橋 花鈴さん

「バンドの演奏も、おしゃべりも面白かった。」  
(2年女子) 高橋 飛夢さん

「オーケストラの音が、とてもきれいだった。」  
(3年女子) 萩原 裕人さん

弦楽四重奏の皆さん

次は、ジャズダンスは5歳から、タップダンスは小学校5年生から始めたという高橋さん。その華麗なステップで刻まれる軽快なリズムに、「面白い!」「一体どうやってるの?」と、子どもたちは釘付けになったようです。

和服姿で登場された東谷さんは、プロジェクターを使って、能の歴史や分類などをわかりやすく解説し、『祝言』も実演してくださいました。来場した児童の保護者からは「日本の伝統文化に触れる機会がもて、自分も子どもも勉強になった」との声が聞かれました。

ウルトラクイズ終了後、ライブステージは第二部に突入。高橋さんとバンドによる『心の旅』※2は、「切ない曲を陽気にアレンジ」したもので、懐かしい曲の新たな魅力に、会場は大いに盛り上がりました。子どもたちから「アンコール!」の声が起きますと、戸惑いながらもギターの弾き語りで応えてくださいました。

「西小の30周年を後輩とお祝いしに来ました。」と、ご自身がOBである東大オーケストラを紹介して下さった萩原さん。弦楽器による『アイネクライネナハトムジーク』※3・木管楽器による童謡のメドレー・金管楽器による『となりのトトロ』メドレーなど、迫力ある演奏は圧巻でした。耳慣れた曲なのに全く違った印象を受け、真剣な眼差しで聞き入る子どもたちの表情には、驚きと感動が浮かんでいました。

フィナーレは、萩原さんの指揮と東大オーケストラの演奏に合わせ、会場の全員で校歌斉唱。北見PTA会長より、「このイベントが大成功となったことを嬉しく思います。」と挨拶があり、出演者の皆さんに改めて大きな拍手が贈られました。それぞれの道で意欲的に活動されている先輩方の多彩なステージから、子どもたちは大いに刺激を受けたことでしょう。

※1『WINDING ROAD』 絢香&コブクロ ※2『心の旅』 チューリップ  
※3『アイネクライネナハトムジーク』 モーツァルト

オーケストラに合わせて、全員で校歌斉唱

Q. ステージを終えた感想は？  
A. 子どもたちの反応が明るくて、やりがいがあった。(東谷 櫻子さん)  
A. ホットした。一週間くらい、この日を考えるとドキドキしていた。(渡辺 直樹さん)

Q. 一日だけ小学生に戻るとしたら、どんなことをしてみたい？  
A. 授業を受けてみたい。小学校の授業は二度と受けられないから。給食も食べたい。(萩原 裕人さん)  
A. テストで100点を取りたい。  
在学中は、あまり取れなかったから(笑)(高橋 飛夢さん)

Q. 在校生へのメッセージ  
A. ゲームじゃなくて、体を動かす遊びをしてほしいです。(高橋 花鈴さん)  
A. 6年間は長いようで短い。たくさん遊んで、友達をつくってください。(柴田 祐美子さん)

卒業生に聞きました

出演者の皆さまには、インタビューにもご協力いただきました。心より御礼申し上げます。

1982 (昭和57) 年  
【宇宙の世界】



当時の製作の様子は、「いちよう3号」に掲載されました。

掲示場所：東門

1983 (昭和58) 年  
【校歌レリーフ】



掲示場所：東側玄関

1981 (昭和56) 年  
【千代の富士】



掲示場所：渡り廊下

1980 (昭和55) 年  
【自画像】



掲示場所：正面玄関

2004 (平成16) 年度  
2009 (平成21) 年度



1989 (平成元) 年度  
1991 (平成3) 年度

1992 (平成4) 年度 ~ 2003 (平成15) 年度

西葛西小学校を巣立った子どもたちの、個性豊かな卒業制作。身近にありながら、意外と知らないのでは？その魅力を改めて感じていただきたいとの思いから、30年の歴史を振り返ってみました。  
卒業生ライブ出演者の皆さんの作品と、制作時の思い出もご紹介します。

開校30周年記念  
広報委員会  
オリジナル企画

# 集結！ 卒業制作



今年度  
卒業制作作品  
掲示予定場所

1984 (昭和59) 年度から1988 (昭和63) 年度までは、名画の模写が寄贈されました。1983 (昭和58) 年度と1991 (平成3) 年度にも贈られ、全て校舎の1階廊下に飾られています。

2009 (平成21) 年  
【思い出のつまった西小】



89年度  
製作

1989 (平成元) 年  
【鳥】



94年度  
製作

1994 (平成6) 年  
【植物】



93年度  
製作

1990 (平成2) 年  
【海の生き物】



90年度  
製作

2008 (平成20) 年  
【芽ばえ】



91年度  
製作

1993 (平成5) 年  
【恐竜】



92年度  
製作

1992 (平成4) 年  
【虫】



91年度  
製作

1991 (平成3) 年  
【動物】



90年度  
製作

2007 (平成19) 年  
【未来へつづく船】



99年度  
製作

1999 (平成11) 年  
【自画像】



98年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

2001 (平成13) 年  
【海の生き物】



2001年度

2002 (平成14) 年  
【虫】



2002年度

2003 (平成15) 年  
【鳥】



2003年度

2006 (平成18) 年  
【6の2の仲間たち】



2006年度

2005 (平成17) 年  
【みんなの輪は心の輪】



2005年度

2004 (平成16) 年  
【未来へはばたけ】



2004年度

2001 (平成13) 年  
【海の生き物】



2001年度

2002 (平成14) 年  
【虫】



2002年度

2003 (平成15) 年  
【鳥】



2003年度

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】



2000年度

1999 (平成11) 年  
【自画像】



99年度  
製作

1996 (平成8) 年  
【海の生き物】



96年度  
製作

1995 (平成7) 年  
【鳥】



95年度  
製作

2000 (平成12) 年  
【想像上の花】

# 開校30周年記念式典

「学校の目標『考  
える子、心豊か  
な子、たくまし  
く成長すること  
を願っています  
』を、これからも  
大きな目標とし  
て取り組んでい  
きます。」と述べ  
ました。

五・六年生が、  
晴らしい伝統が  
ある西葛西小学  
校がこれからも  
大きく成長する  
ことを願ってい  
ます、と述べら  
れました。

立派な校風で素  
直らしい伝説が  
ある西葛西小学  
校がこれからも  
大きく成長する  
ことを願ってい  
ます、と述べら  
れました。

後にもさらに発展していくと話  
されました。多田区長からは  
ご祝辞を頂き、校長先生のお  
話を胸に刻み育って欲しい  
と、参列した児童に語りかけ、

まず、校長先生が皆さ  
まに感謝  
の意を述  
べられた  
後、西葛  
西の街の  
発展と  
もに成長  
してきた  
西葛西小  
学校が現  
在に至る  
までの歴史に  
触れ、本校は  
今もさらに  
発展してい  
くことを話  
されました。

典が行わ  
れました。

平成二十二年  
十一月八日午  
前、暖かな日差  
しが降り注ぐ  
中、江戸川区長  
をはじめ多くの  
来賓の方々のご  
出席の下、開校  
三十周年記念式  
典が行われまし  
た。

校長先生のお話



校庭での全校集会



「子」を、これからの大きな  
輪に広げていきたい」と、「児  
童よるこびの言葉」を述べ、  
「レッツ・サーチ・フォー・トゥ  
モロー」を合唱。二百四十三  
名の素晴らしい歌声が会場を  
温かく包み込みました。  
アトラクションでは五年生  
が舞台上に立ち、宮沢賢治作『い  
ちようの  
実』の朗読  
劇を行い、  
手振りやボ  
ディーパー  
カッション  
で、いちよ  
う・星・風・  
旅立ちなど  
をしようず  
に表現しまし  
た。「西葛西小  
のいちようは、  
三十回、子ど  
もたちの旅立  
ちを見守って  
きました。四十  
回、五十回と  
守り続けてく  
れるでしょう。  
これからもう  
よろしく願い  
ます。」と締め  
くくり、会場  
からは惜しみ  
ない拍手が送  
られました。

に表現しまし  
た。「西葛西小  
のいちようは、  
三十回、子ど  
もたちの旅立  
ちを見守って  
きました。四十  
回、五十回と  
守り続けてく  
れるでしょう。  
これからもう  
よろしく願い  
ます。」と締め  
くくり、会場  
からは惜しみ  
ない拍手が送  
られました。

に表現しまし  
た。「西葛西小  
のいちようは、  
三十回、子ど  
もたちの旅立  
ちを見守って  
きました。四十  
回、五十回と  
守り続けてく  
れるでしょう。  
これからもう  
よろしく願い  
ます。」と締め  
くくり、会場  
からは惜しみ  
ない拍手が送  
られました。

に表現しまし  
た。「西葛西小  
のいちようは、  
三十回、子ど  
もたちの旅立  
ちを見守って  
きました。四十  
回、五十回と  
守り続けてく  
れるでしょう。  
これからもう  
よろしく願い  
ます。」と締め  
くくり、会場  
からは惜しみ  
ない拍手が送  
られました。

に表現しまし  
た。「西葛西小  
のいちようは、  
三十回、子ど  
もたちの旅立  
ちを見守って  
きました。四十  
回、五十回と  
守り続けてく  
れるでしょう。  
これからもう  
よろしく願い  
ます。」と締め  
くくり、会場  
からは惜しみ  
ない拍手が送  
られました。

に表現しまし  
た。「西葛西小  
のいちようは、  
三十回、子ど  
もたちの旅立  
ちを見守って  
きました。四十  
回、五十回と  
守り続けてく  
れるでしょう。  
これからもう  
よろしく願い  
ます。」と締め  
くくり、会場  
からは惜しみ  
ない拍手が送  
られました。

に表現しまし  
た。「西葛西小  
のいちようは、  
三十回、子ど  
もたちの旅立  
ちを見守って  
きました。四十  
回、五十回と  
守り続けてく  
れるでしょう。  
これからもう  
よろしく願い  
ます。」と締め  
くくり、会場  
からは惜しみ  
ない拍手が送  
られました。

に表現しまし  
た。「西葛西小  
のいちようは、  
三十回、子ど  
もたちの旅立  
ちを見守って  
きました。四十  
回、五十回と  
守り続けてく  
れるでしょう。  
これからもう  
よろしく願い  
ます。」と締め  
くくり、会場  
からは惜しみ  
ない拍手が送  
られました。

に表現しまし  
た。「西葛西小  
のいちようは、  
三十回、子ど  
もたちの旅立  
ちを見守って  
きました。四十  
回、五十回と  
守り続けてく  
れるでしょう。  
これからもう  
よろしく願い  
ます。」と締め  
くくり、会場  
からは惜しみ  
ない拍手が送  
られました。



5年生によるアトラクション

Happy 30th Birthday!

全校児童の  
メッセージが貼られた  
パステルケーキ。  
ろうそくが30本  
立っています♡

北海道札幌市の  
『毛がにYUIちゃん』高知県高知市の  
『ナスナスYUIちゃん』

4年生による『創作ご当地YUIちゃん』たちを  
いくつか紹介します。

和歌山県和歌山市の  
『みかんYUIちゃん』宮城県仙台市の  
『だてYUIちゃん』

4ヶ月という短い準備期間でしたが「お祝  
いライブ&クイズ」を無事に終えることができました。  
活動中は不安を抱えながらも、卒業生はじめご協力いただい  
た方々の周年行事への想いが励みになりました。一つのものを  
作り上げる充実感を味わうことができ、貴重な体験をさせ  
ていただきました。

(卒業生企画部委員長 平田 尚美)

記念品部になって最初に苦労した点は、予算の  
配分です。特に今30周年では、児童の文集を作成するとい  
うこともあり、記念品にどの程度の予算を充てられるのかが最初の  
課題となりました。また、記念品・記念誌・祝菓子など、それぞれ進め  
方も違うため、その調整やデザイン・レイアウトをどのように決めてい  
くかも難しいところでした。メンバー、関係する方々の努力により  
形にできましたこと感謝いたします。

(記念品・記念行事部委員長 寺田 浩之)

## 30周年記念行事 実行委員会より

30周年の節目にあたり、スタッフの一  
人として活動に参加させていただき、とてもよい経験  
をすることができました。最初は何をどうするかもわからな  
かったのですが、一からPTA本部の方にご指示いただき、式典・  
祝賀会の日を迎えました。多数の来賓の方々に温かい言葉をいた  
だいて、改めて、西葛西小学校が30年間、愛されて成長してきた  
ことを感じる一日でした。これからのますますの発展を願  
います。

(祝賀会部委員長 中西 紀代)

《編集後記》  
六ページフルカラーで  
お届けした開校三十周年  
記念特集号、いかがでし  
たでしょうか？  
長い「いちよう」の歴  
史の中でおそらく初の試  
みです。手探りで始ま  
った特集号制作ですが、取  
材活動にあたり多くの皆  
さまでご協力をいた  
だき、無事に発行するこ  
とができました。広報委員  
会一同、心より御礼申し  
上げます。

新潟県新潟市の  
『ユキツバキYUIちゃん』茨城県水戸市の  
『ねばねばYUIちゃん』